

11月はロータリー財団月間です
THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012年度 テーマ

相互の理解と
地域との つながり

2011-2012 年度 RI会長
カルヤン・パネルジー

次回例会予定 11月16日 常総警察署 署長
11月23日 法定休日

VOL. 49 No.17(通算No. 2298)

2011年11月9(水)例会プログラム

点 鐘

ロータリーソング・四つのテスト

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸 報 告

幹事報告

会長挨拶

ボーイスカウト・ガールスカウト報告



「エンジェル トランペット (残雪)」

写真提供:石塚克己会員

2011-2012年度

会長 大塚 令 昌

幹事 齋藤 広 巳

創立 1963年9月25日

《例 会 場 ・ 例 会 日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎ 0297-22-1251

《事 務 所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

Tel.0297-30-0875

Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>

11月はロータリー財団月間です
THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.49 No.16 (No.2297) 11月2日(水)晴れ (司会 熊谷 昇副委員長)

本例会での主な事項

☆会長挨拶

☆ 外部卓話 RI第1ゾーンARRFC 北村 仁様

ピ ジ タ ー

RI第1ゾーンARRFC 北村 仁様

誕 生 祝



《会員》中川莞爾会員 草間春正会員 長塚 暁会員 砂長秀和会員 青木正弘会員 北村英明会員
《配偶者》中川会員 隅屋会員 倉持会員 登坂会員 瀬戸会員

諸 報 告

雑誌委員会 瀬戸隆海委員長

ロータリーの友11月号のご案内

横組み P5～ ロータリー財団の新しい動き

縦組み P2 夢を諦めずに

P7 がんを相手にする著名な医師

御一読頂ければと思います。

幹 事 報 告 斎藤広巳幹事

週報受理クラブ 水戸RC、水戸東RC、水戸西RC、水戸南RC

例会変更通知 なし

会 長 挨 拶 大塚令昌会長



皆様いよいよ霜月11月にはいりました。11月はロータリー財団月間となります。財団の委員会の皆様には、早々のご活動有り難うございます。今後共
ご協力お願い申し上げます。

今月はロータリー財団月間に因み、国際ロータリー第一ゾーン地域ロータリー財団 コーディネーター北村様にお話を戴きますので、霜月につきましては次週にお話をさせて戴きます。北村コーディネーター、よろしく願申し上げます。以上です。

11月はロータリー財団月間です

THE WEEKLY REPORT

外部卓話

「未来の夢計画」 RI第1ゾーンARRFC 北村 仁様



11月はロータリー財団月間と設定されております、この機会に更なる財団への理解を深めて財団活動への参加、支援をお願いしたいと思います。財団と申しますと何か遠い話の様に感じられますが、決してそのようなものではなく、私達、身近なものであります、我々の財団と捕らえて頂きたいと思ひます。

R財団は1917年RI元会長のアーチ・クランプが「世界で良いことをしよう」と提唱し、26.5ドルの基金から発足致しました。

創立以来、ロータリーとR財団は車の両輪の如く活動を続け、プログラムには殆ど変更を加えることなく、大きな発展を遂げながら間もなく100年を迎えようとしております。

特に人道的な分野における発展は目覚ましいものがあります、1965年に開始されたマッチング・グラントは最初の35年間で1万件を授与されましたが、次の4年間で次の1万件が授与され大成功を収めております、その後も拡大を続け財団事務局の処理量は大変なこととなっているとの事です。

私達の身近な例としては古河RCとBangkok Suriwong RCとの事業では45,150ドルが授与され、水海道RCもこの1部を利用して頂き福島原発避難の人々に食料、飲料水の提供を行いました。マッチング・グラントに付いての詳細例は別表をご覧ください。

R財団は次の100年に向けて活動計画を立案するに当たり財団の使命を新たにすると共にロータリアンが多岐に亘るプロジェクトを実施する事で大きな影響をもたらし、持続可能な成果を生むことが出来るよう、効率の良い支援方法を編み出しました。これが「ロータリー財団未来の夢計画」(Future Vision Plan)です。

財団の標語は「世界でよいことをしよう」です、1917年元会長アーチ・クランプが残した有名な言葉です。

財団の使命は「ロータリアンが、健康を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済する事を通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする事」と採択されました。

未来の夢計画は2013-2014年度より導入されます。

概要は別表の通りです、先ず「ロータリー財団への寄付」についてですが、寄付の種類については大きく分けて「年次寄付と恒久基金」とに分けられます。

次に「資金の支給方法」に付いて説明いたします。別表をご覧ください。

ここで、私たちに身近な補助金についてお話をします。

補助金は大きく分けて2種類です、

新地区補助金

グローバル補助金

クラブと地区計画補助金

パッケージ・グラント

グローバル補助金には6つの重点分野があります

- [1] 平和と紛争予防／紛争解決
- [2] 疾病予防と治療
- [3] 水と衛生設備
- [4] 母子の健康
- [5] 基本的教育と識字率向上
- [6] 経済と地域社会の発展

なぜ未来の夢計画なのか

- ・ロータリー財団の第2世紀に備える
- ・財団の飛躍的な成長
- ・慈善分野において時代に即した存在となる
- ・発展し続ける組織
- ・ロータリアンからのフィードバック
- ・持続可能性、大きな成果、簡素化

新地区補助金

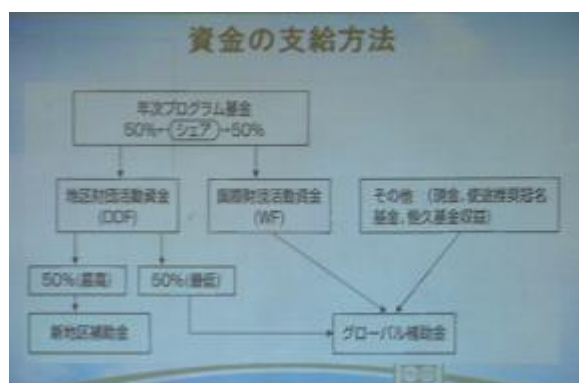
- ・財団の使命に沿った教育的・人道的活動
- ・年に1度、「一括で」支給される補助金
- ・小規模な活動とプロジェクト
- ・地元と海外の両方の活動に支給
- ・柔軟な指針を備え、使途の決定権は地元



11月はロータリー財団月間です THE WEEKLY REPORT

これらは、ロータリアンが世界中で取り組んでいる緊要な人道的ニーズや課題を反映したものであります。

また、財団への寄付を最大限に生かすことを目指しています、これにより、クラブと地区は、長きに亘って大きな影響を与えていくような、柔軟性のあるプロジェクトに資金を生かせることが出来ると考えられます。以上新しい財団のあり方、特に補助金について話を致しました、まだ理解が至ってないところがありますので、2820 地区では研究チームを設立し、研究会を開いて勉強しております。ご静聴有難う御座いました。



未来の夢計画の経緯

- 2010-11年度パイロット地区スタート(100地区)
- 2013—14年度より導入
- 1917年 アーチC クラフ(CI会長 1916-17)
「全世界的」規模で慈善・教育・その他社会福祉の分野で
よりよきことをするために基金を作ろう」
- 1928年 ロータリー財団と名付ける
- 1931年 信託組織となる
- 1983年 米國イリノイ州法令非営利財団法人となる

出席報告 (登坂 寛委員長)

| 会員総数 | 出席者数 | 欠席者数 | 賜暇 | メーク | 出席率 |
|------|------|------|----|-----|---------|
| 56名 | 41名 | 15名 | 0名 | 0名 | 73. 21% |

ニコニコボックス 五木田裕一副委員長 入金計 ¥85,000 累計 ¥863,000

誕生祝御礼<<会員>>中川・草間・長塚・砂長・青木(正)・北村(英) 各会員

<<配偶者>>中川・隅屋・倉持・登坂・瀬戸 各会員

北村パストガバナー、宜しくお願ひ致します。 大塚会員

北村会員の卓話、楽しみにしています。 斎藤・高須 各会員

11月1日付けで、北村製布(株)代表取締役社長に就任しました。今後とも宜しくお願ひ致します。

北村(英)会員

北村さん、本日卓話宜しくお願ひ致します。 島田会員

石下ふるさと祭りへのバザーの協力ありがとうございました。本日早退します。 松崎会員

北村パストガバナー、卓話宜しくお願ひ致します。 五木田(裕)会員

本日、早退します。 染谷(昭)会員

例会欠席しました。 砂長・古矢 各会員

欠席が続きました。 横山会員

会報委員会 青木清人委員長 松崎隆司副委員長 木幡 浩委員